



保護者様

教育目標：「生き抜く力」の育成（「やさしく
～地域とともに学び続ける学校～」）

いきいき東っ子



東川登小学校 便り 第17号

かしこく たくましく」 東川登小HP
令和5年11月16日（木）校長 吉家恵美

【 ご協力ありがとうございました 】

～11月10日（金）人権教育公開授業～

先日の公開授業の際は、本校児童の授業（2・6年）やシンポジウムに参加いただき、本当にありがとうございました。下校時間がいつもと異なったことへのご理解ご協力もありがとうございました。特に、育友会有志の皆様には、受付や駐車場案内、会場誘導等、数時間の貴重な時間をボランティアとして費やしていただきました。雨の中大変だったと思います。本当にありがとうございました。

当日は、県内教職員の方々、長崎県波佐見町の先生、教育委員会関係、そして保護者様や地域の方々が本校に足を運んでいただきました。本校がこれまで実践してきた人権の学びの一部を公開、紹介させていただきました。アンケート等にも色々なご意見をいただいておりますので今後の取組に生かしていきます。



公開授業・学校紹介・シンポジウムの様子

【 6年生「防煙教室」 】

今週14日（火）は、学校医の小野辰也先生をお招きし、6年生対象に主にタバコの害についてお話いただく「防煙教室」を実施しました。

学校医として来年度は50年目を迎えられる小野先生。たばこの害だけでなく、健康に楽しく生きるヒントも教えていただきました。



《11月10日分・・・アンケートより・・・》

- ・子ども達一人一人自分なりの考え方ができていると思った。表現力として、もう少し言語化できたら充実した話し合いになると思う。（保護者より）
- ・今日参加したことで自分自身を振り返ることができました。親も学べる場所、時間ができ、今日はよかったです！自宅でも子ども達と話してみようと思いました。（保護者より）
- ・一人一人感じ方考え方、違うことを理解し受け入れていく…2年生の皆さんは自分の思いや考えを発言する中で相手のことを思う気持ちが伝わってきました。すごいです。（地域の方より）
- ・学校ばかりでなく家庭・地域を巻き込んだ研究発表でよかった。今後どう発信していくかが課題。（地域の方より）
- ・昨年度、研修会にて川登中の生徒さんが人権課題に取り組んでいることを知りました。以前から、川登は地域と学校が連携されているなと思っていました。今日も地域や保護者さんから温かい発言が聞けて嬉しく思いました。（教職員より）
- ・様々な立場の方がパネリストになり参加者も交えて意見が広がり深まった。（教職員より）
- ・個人的には「女性らしい」「男性らしい」は誉め言葉で言われると嬉しいです。様々な考えの人の意見も否定せずにいることが多様性を認めることの一つではないかと思えます。（教職員より）

「武雄市教育大綱」

R5～8『Move Forward』※市の教育の根本となる方針です。今回は、「もっと子ども中心に」「郷土愛を育む」等の意見が反映されているそうです。



～校長室の窓から～

すっかり秋の気配です。朝夕は秋を通り越して「冬」を感じるほどです。校門まで歩いてくる子供達の服装も変わりました。手袋、ジャンパーなど。「さむい～！」「手が冷たいよ～」などと話しかけてくれます。暑くて大変だなあと思っていたら…あっという間に防寒着です。歩いて登下校すると、季節の変化にも敏感になるものですね。空の高さ、空気の冷たさ、野に咲く花々。校庭の銀杏（イチョウ）の葉も色づき始めています。

よしいえ

